

道の駅「あそ望の郷くぎの」内に観光案内所をリニューアルオープン！ 阿蘇の“南の玄関口”として観光情報の新たな拠点に

7月26日、南阿蘇観光の発信拠点として観光案内所を「あそ望の郷くぎの」中央スペースに移設いたしました。

生まれ変わった観光案内所〈ツアープラザ南阿蘇〉では、従来通りのパンフレット・チラシなどによる情報提供に加え、常駐する観光コンシェルジュが阿蘇観光の案内人として周遊プランなど旅ナカ情報の提案を行います。

また、村内事業者の支援メニューを強化し、体験プログラムなどのPR・



受付、決済代行や事業者向け備品レンタルなどのサービスを4月に設立した（一社）みなみあそ観光局と連携して行ってまいります。

管内事業者の皆さまはぜひ情報をお寄せください。

詳細はみなみあそ村観光協会HP (<https://www.minamiasokanko.jp/>)「みなみあそ観光地域づくりプラットフォーム登録のお願い」をご参照ください。



〈問い合わせ〉南阿蘇村観光局 TEL (67) 2222

南阿蘇鉄道ニュース

第8回南阿蘇鉄道 再生協議会の開催

南阿蘇鉄道の全線復旧に向け、県と地元自治体、同社で構成される南阿蘇鉄道再生協議会が7月4日熊本県庁にて開催されました。

第8回目となる今回の会議では、国への南阿蘇鉄道復旧費用の継続支援等について議論がなされ、中長期的に復旧を進めていくために必要な予算額の確保をお願いする等の内容により国へ要望活動を行うことで一致しました。またJR豊肥線との接続強化について、協議会の中に検討会を設けて、実現可能性について具体的に調査していくことを決定しました。

今回の内容を踏まえ、7月18日に協議会会長熊本県副知事、吉良清一、南阿蘇村長、草村大成高森町長、南阿蘇鉄道津留専務が国土交通省へ要望書を提出され、今後の南阿蘇鉄道全線復旧・創造的復興に向け更に加速するものとなりました。



第8回南阿蘇鉄道沿線地域 公共交通活性化協議会の開催

7月22日、南阿蘇村役場にて第8回の協議会が開催されました。

南阿蘇鉄道を軸に路線バスや乗合タクシー等の各公共交通機関が連携した、持続可能な公共交通網構築の為に事業実施などが協議内容です。

会議では、平成30年度事業報告及び決算報告の後に令和元年度事業計画（案）・予算（案）について、委員による議論と意見交換が行われました。今回の会議内容を反映した上で、協議会やワーキンググループを開催し、南阿蘇鉄道を軸とした具体的な取組みの検討協議を進めていくことで、一致しました。

